

## この号の内容

1. 山極総長から広く Kyoto iUP の紹介をさせていただきます
2. 2019 年度生予備教育課程修了式を開催しました
3. 2020 年度生の選抜審査を行いました
4. 2020 年度生 16 名の状況
5. 2021 年度生の選抜スケジュールが決定しました
6. 今年度の広報活動をスタートしました
7. シンガポールカレッジを実施しました

編集後記

～コロナ禍での取組～

## 1. 山極総長から広く Kyoto iUP の紹介をさせていただきます

首都圏における本学の情報発信と各界で活躍されている本学関係者の結束を図る目的で開催されている「京都大学東京フォーラム」や、経済界のトップで活躍する本学卒業生による総長支援団体「京都大学鼎会」、関西経済連合会の集まりなど様々な場で、企業関係者の皆さまに山極総長から Kyoto iUP の紹介をさせていただきます。



東京フォーラムで講演する山極総長

## 2. 2019 年度生予備教育課程修了式を開催しました

2019 年 10 月から予備教育をスタートした 14 名が無事に予備教育課程を修了しました。コロナウイルスによる感染症の影響で、2020 年 3 月 4 日の修了式は大幅に規模縮小しての開催となりましたが、北野教育担当理事の祝辞、宮川国際高等教育院長の修了証授与と祝辞のあと、代表して Ryu Junsun 君が日本語で謝辞と挨拶を行いました。



祝辞を述べる北野教育担当理事

海外での初めての一人暮らしのなかで、かけがえのない仲間たちと出会い、支え合って修了式を迎えられたことが心からの喜びであること、また学部課程の学修は困難だが、その困難こそが大学生活の本当の楽しさを体験させてくれると思うので、とても期待していること、などを丁寧な日本語で語ってくれました。

予備教育は 14 名の日本語の習熟度や母国と日本の高校の学習到達度の差などを踏まえて、個別にカリキュラム設計を行い実施しました。



2019 年度生 14 名の喜びの表情



代表して挨拶する Ryu Junsun 君

日本語は初級と中級の場合週約 10 コマ (15 時間)、上級の場合週 7 コマ (10 時間 30 分) を履修しました。科目は既存の日本語科目のほか、Kyoto iUP 専用に 7 コマを新設しました。

日本語以外は、理系の場合、数学・物理・化学について標準／発展の 2 コースを開設し、日本の教科書をベースにカリキュラムギャップを確認しながら学習を進めました。文系の場合は日本語の習熟を重視しながら、歴史と経済について、将来専門分野を学ぶ上で不可欠となる知識が習得できるよう、独自に開発した内容を指導しました。

週 25 コマのうち約 18 コマ、毎日 3~4 コマを履修するハードなスケジュールですが、みんな本当によく頑張りました。

### 3. 2020 年度生の選抜審査を行いました



面接審査の様子

2020 年 10 月に予備教育履修生として受け入れる Kyoto iUP 生の選抜審査は昨年 11 月に出願受付を開始し、366 名と前回は 100 名以上上回る出願者を得て、書面審査・面接審査を経て 22 名に合格をオファーしました。このうち 16 名が入学の意思を示してくれました。

#### 2020 年度生選抜実績

出願者数：366 名 (40 の国・地域)

面接者数：51 名 (16 の国・地域)

合格者数：22 名 (9 の国・地域)

#### 2019 年度生選抜実績

←228 名 (34 の国・地域)

←47 名 (14 の国・地域)

←18 名 (10 の国・地域)

(インドネシア、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、タイ、ベトナム、台湾、中国、モンゴル)

### 4. 2020 年度生 16 名の状況

プレ日本語予備教育として、5 月から現地の日本語学校で各自のレベルに合わせた独自の日本語学習プログラムを実施しています。既に来日済みの学生数名は日本語レベルも相当高いため、数学・理科の補習プログラムを学習しています。また、10 月からの予備教育カリキュラム内容策定に活用するため、日本人学生が高校までに習得する数学の公式の学習状況調査、日本語教員によるアンケート調査、更には EJU 過去問による、数学・物理・化学／経済・歴史の理解度調査などを進めています。

### 5. 2021 年度生の選抜スケジュールが決定しました

2021 年 10 月に予備教育履修生として受け入れる Kyoto iUP 生の選抜スケジュール・選抜方法が決定しました。募集要項：Application Guidelines for October 2021 Enrollment は 7 月 6 日に Kyoto iUP ウェブサイトに公開しました。

- 出願期間 2020年11月 2日～2020年12月 7日
- 書面審査 2020年12月 8日～2021年 1月20日
- 面接審査 2021年 3月 1日～2021年 3月12日
- 合格発表 2021年 4月 9日

この選抜審査では最大20名程度を受け入れる予定です。

33名⇒228名⇒366名と、ここ数年の出願者数は急増しており、これに伴い各国・地域で優秀な出願者が増えていることから、質の高い優秀な留学生を積極的に獲得していきたいと考えています。

## 6. 今年度の広報活動をスタートしました



【昨年の様子】 本学教員による模擬授業



【昨年の様子】 本学OBによる留学体験紹介



【昨年の様子】 本学OGによる留学体験紹介

新型コロナウイルスによる感染症が世界的に流行し収束の兆しも見えないなか、広報・リクルート活動は例年とは異なり、直接渡航に拠らない様々なアプローチを展開します。

- Web 説明会・Web 教員懇談会の実施
- 信頼のおける現地エージェントへの広報業務支援委託
- 学校別 OBOG メッセージ付きリーフレット製作
- 動画コンテンツの拡充  
～a glance at KU international student life～  
を Youtube に公開、留学生の一日を紹介する新動画を製作中
- ウェブサイトに Kyoto iUP 現役生による Student Blog を開設
- 現地支援機関や他大学海外拠点の Facebook などで広報連携

動画と Student Blog は以下の QR コードから是非ご覧ください。



Youtube



Student Blog

7 月にはインドネシア、タイ、フィリピン、ミャンマー、台湾で、8 月にはマレーシアで Web 説明会・Web 教員懇談会の実施が決まっています。現地関係者によればコロナ禍においても日本留学マインドの冷え込みは感じられないそうです。収束の折には各国・地域の優秀な学生たちに広く Kyoto iUP を志願してもらえよう、引き続き様々なアプローチを模索していきます。

## 7. シンガポールカレッジを実施しました

シンガポールにおける本学及び Kyoto iUP のプレゼンスを高め、アジア最上位の優秀な高校生を獲得するため、「シンガポールカレッジ実施事業」と銘打ち、2019年10月12日に留学フェアを、13日には現地教育関係者・ASEAN 地域邦人同窓会との意見交換会、山極

総長による講演会、現地同窓会や関係者等との交流会を実施しました。留学フェアでは**中高生及びその保護者ら約 110 名**を対象に、シンガポール国立大学で教鞭を執った経験を持つ本学教員による講義やシンガポール人学生による留学体験談、ブース別相談会を行い、日本留学への関心喚起と本学の認知度向上を図りました。また、講演会及び交流会は現地同窓会であるシンガポール洛星会との共催により**約 100 名の参加**を得、シンガポールにおける強固なネットワーク構築に向けた第一歩を踏み出しました。



留学フェアで挨拶する宮川国際高等教育院長



交流会での集合写真

#### **JUGAS Supplementary Scholarship の締結を合意**

JUGAS（シンガポール留日大学卒業生協会）からシンガポール国籍を持つ Kyoto iUP 合格者にエコノミークラスの往復渡航経費を支給する奨学金の提案をいただき、合意に至りました。

#### **編集後記～コロナ禍での取組～**

2020 年 2 月以降、コロナウイルスによる感染症が世界的に流行し始め、当初広くモデレーター教員及びサポートスタッフの職員を派遣する予定であった面接審査は、急遽現地派遣できない事態となりました。しかし、そのような状況でもオンラインのみの実施方法を確認し、予定したすべての面接審査を実施することができました。これは今後につながる大きな成果であったと考えています。

また、既に在籍している Kyoto iUP 生の不安も大きく、一旦帰国してオンライン講義を受講したいという声も複数聞いていますが、いつ再来日できるのか不確定な状況で、様々な可能性を総合的に勘案しながら、丁寧な学生ケアを心掛けています。

2020 年 10 月から予備教育を開始する 16 名が無事に来日できるかどうかも予断を許しませんが、オンラインによる予備教育実施も念頭に、効果的なカリキュラム設計を進めていきたいと考えています。

コロナ禍収束の目途が立たないなか困難な状況が続きますが、引き続きご支援・ご協力を賜れば幸いです。

#### **Kyoto iUP Newsletter**

発行 京都大学国際高等教育院吉田カレッジオフィス

連絡先 吉田カレッジオフィス事務室

E-mail : [yc-sokatsu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp](mailto:yc-sokatsu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp)

URL : <http://www.iup.kyoto-u.ac.jp/>

